

科学者委員会（第25期・第7回）議事要旨

1 日 時 令和3年5月10日（木）10時00分～11時45分

2 場 所 オンライン会議

3 出席者 望月眞弓委員長、吉村忍副委員長、溝端佐登史幹事

（第一部）苅部 直委員、高橋裕子委員、吉田 文委員

（第二部）伊佐 正委員、神田玲子委員、高山弘太郎委員

（第三部）光石 衛委員、森 初果委員、米田雅子委員

（若手アカデミー）岩崎 渉委員

4 配布資料

- ・資料1－1 研究評価分科会提言案
- ・資料1－2 提言案チェックシート
- ・資料2－1 協力学術研究団体・連合体申込資料（日本歯科医学会連合）
- ・資料2－2 協力学術研究団体・連合体審議付託（日本歯科医学会連合）
- ・資料2－3－1 審査票 1
- ・資料2－3－2 審査票 2
- ・資料3－1 協力学術研究団体申込資料（国際エクササイズサイエンス学会）
- ・資料3－2 検討依頼（国際エクササイズサイエンス学会）
- ・資料3－3 機関誌（国際エクササイズサイエンス学会）
- ・資料3－4－1 審査票 1
- ・資料3－4－2 審査票 2
- ・資料4 前回議事要旨案
- ・参考1 協力学術研究団体指定に係る必要な要件及び手続（当日追加資料）
- ・ 地区会議運営協議会委員について

5 議題

（1） 前回議事要旨の確認

委員長から前回議事要旨案（資料4）が説明され、了承された。

(2) 研究評価分科会提言案について

研究評価分科会三成美保副委員長より資料 1-1 及び 1-2 にもとづき、提言「学術の振興に寄与する研究評価を目指して一定量の評価手法及び資源配分へのその利用の問い直しを中心に」の提出経緯・内容について説明を受けた後、2 名の査読者から査読結果の説明、三成副委員長より査読結果への対応を伺い、審議を行った。提言案の修正提案、提出先に対するコメントなどが指摘された後、修正を確認したうえで科学者委員会として承認することとした。5 月の幹事会に付されることが説明された。

(3) 協力学術研究団体指定審査結果の回答について

日本歯科医学会連合の協力学術研究団体・連合体申込に関し（資料 2-1、2-2、2-3-1、2-3-2）、委員長及び担当審査員から審査結果の説明を受け、審議を行い、構成する協力学術研究団体以外の一部の学会について役員名簿に所属を追記して再度の提出を依頼することを条件に承認することとした。

国際エクササイズサイエンス学会の協力学術研究団体申込に関し（資料 3-1、3-2、3-3、3-4-1、3-4-2）、委員長より審査結果の説明を受け、審議を行い、付帯意見（機関誌の査読期間が短いこと等）付きで承認することとした。

(4) その他

①分科会からの報告

学協会連携分科会の活動について米田委員より説明を受け、「日本学術会議のより良い役割発揮に向けて」を学協会に説明する機会を設ける方向が指摘された。学術体制分科会の活動について吉村委員より説明を受け、研究インテグリティに関する調査を行う方針が指摘された。男女共同参画分科会の活動について望月委員長より説明を受け、シンポジウム企画が説明された。

②地区会議運営協議会委員について

事務局より追加資料に基づき近畿地区から追加の運営協議会委員の申し出があったことが説明され、承認された。

③公開シンポジウムについて

追加資料に基づき、公開シンポジウム「ジェンダード・イノベーション」の開催について、吉村委員より説明を受け、承認された。男女共同参画分科会性差に基づく科学技術イノベーションの検討小分科会との共同主催の検討について要望された。

④学協会連携について

「日本学術会議のより良い役割発揮に向けて」を学協会に説明・意見交換する場を設ける方法について意見交換され、米田委員より幹事会懇談会に提起することとした。